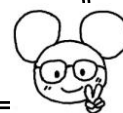


## よりよい授業のための 学習指導案作成のポイント

学習指導案を作成するにあたり、次のようなポイントが盛り込まれていますか？  
今一度、確認してみましょう。



### 子供の実態把握

- これまでの学習評価、学力調査（意識調査）、レディネステスト、アンケート等を活用して客観的に実態把握をする
- 学級全体だけでなく、個々の児童生徒にも焦点を当てた実態把握をする

### 単元の目標

- 学習指導要領や学習指導要領解説に示された目標や内容を確認する
- 系統性や前後の単元、他教科とのかかわりを確認する

### 本時の目標

- 単元（題材）の目標との整合性がとれている
- 単元の目標に即して、本時で身に付けたいことを具体的で明確なものに設定する

### 学習課題（めあて）

- 本時の目標に即したものにす
- 児童生徒がその時間で何をするのか具体的にす
- 興味関心や問題意識、必要感が高まるものにす

### 学習活動

- 学習課題（めあて）を達成するための活動にする
- 学習内容に対応した指導方法（学習形態や、教具・資料）を工夫する
- 効果的な言語活動を取り入れる

### 支援と評価

- 本時の目標を確認し、評価規準を設定する
- 具体的な評価方法を設定する
- 評価規準に達しない子供への具体的な支援や手立てを設定する

### まとめ・振り返り

- 学習課題（めあて）とまとめの整合性がとれている
- 子供のことばによるまとめを記載する
- 視点を示して振り返らせる等、全員が何を学んだのか認識できるようにする

### 提出前のチェック

- 校内での検討を経ており、管理職の決裁を受けている

